

令和5年度 第3回香美市立中央公民館運営審議会 議事録要旨

開催概要

- 開催日時: 令和6年3月12日(火) 19時00分～20時30分
- 開催場所: 香美市中央公民館 3階
- 主な出席者: 委員7名、事務局2名

議題と主な議論

1. 令和5年度中央公民館実績報告について

- 総括
主催事業として市民大学2講座、市民セミナーとしてスマホ教室、終活、防災などのセミナーを開催し、固定客に加え新規参加者もあった事など事業結果を報告。貸館について、コロナ5類移行後、利用状況が回復傾向であり、また施設に関しては全館(ホールを除く)LED改修工事が終了したことを報告。1階大ホール(舞台は除く)もLEDへの改修工事が3月末完成予定であることを説明。
- 市民大学
8月末に2講座開催(森下嘉晴さん187名、伊藤真波さん70名、合計257名)。課題として人権講座への集客、チケット販売の改善(土日対応)等を説明。委員より、広報手段としてSNS活用強化等の意見が出された。
- 市民セミナー
開催した講座の実施を報告。
参加人数は、ハーブティー作り(13名、女性に人気)、終活セミナー(12名)、みそ作り(19名)、スマホ教室(毎週水曜日、工科大生サポート、延べ62名)。
- まちの先生
新たな登録人数(1名)及び年間利用実績(10件)を報告。
課題として登録・手続きの煩雑さ、簡素化が必要であることを報告。
委員より、生涯学習の底辺拡大のため継続の重要性が唱えられた。
- 放課後子ども教室推進事業
事業実績を報告。
将棋教室(延べ855名)、科学教室(高知工科大・山田高校協力、7回開催)、ほうかご公民館(延べ121名)、夏休み教室(バードカービング教室、スプーン作り教室)、書き初め(93名)。
課題として「ほうかご公民館」の人員不足等を説明。
- 「あんぱん」朝ドラ関連:
委員より、ガイド養成やボランティア組織の必要性が強調され、佐川町「らんまん」の例から、早急な準備の重要性が挙げられた。

2. 令和5年度各地区公民館実績報告について

各地区公民館の活動状況を報告。委員より、物部地区「生きがい教室世代間交流」の詳細について質問があり高齢者と園児・小中学生が歌や劇、演奏、会食を通じて交流する独自の取り組みであると説明。